

CASBEE[®]広島

(2010年ver.1)

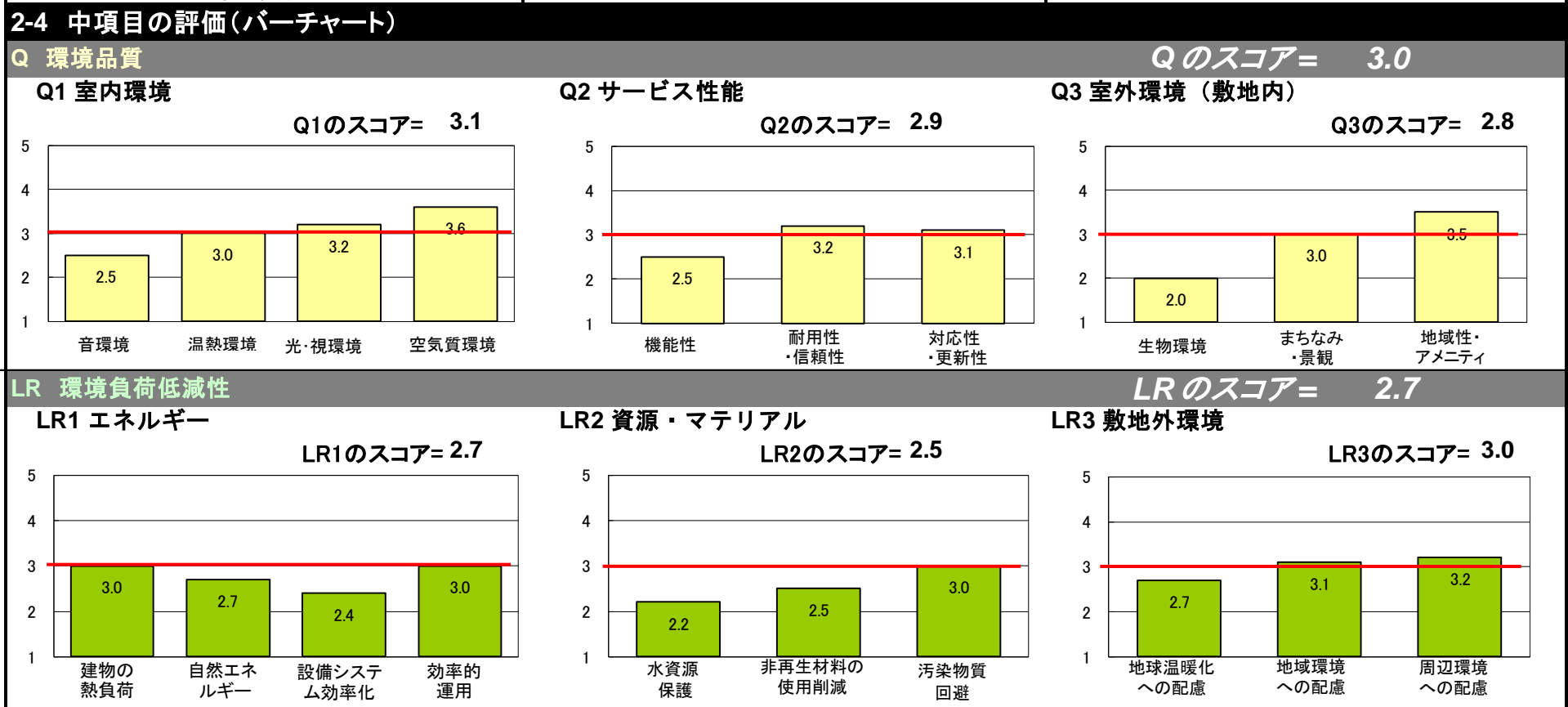
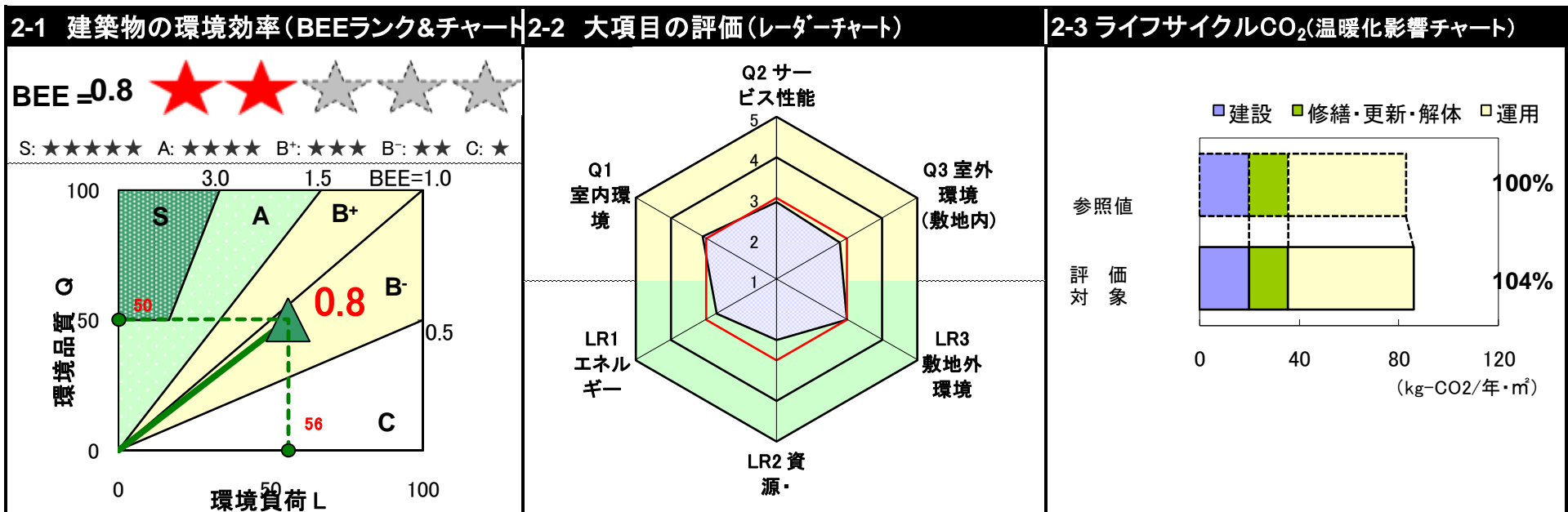
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	医療法人社団一陽会ケアレジデンス楽々園	階数	地上6階+PH階
建設地	佐伯区楽々園3丁目2727-1他5筆	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域 防火指定ナン	平均居住人員	150 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場, 病院, 集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年3月 予定	評価の実施日	2012年5月1日
敷地面積	1,671 m ²	作成者	花本大作
建築面積	1,169 m ²	確認日	2012年5月2日
延床面積	4,945 m ²	確認者	岩本秀三

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.6	スコア = 2.6	スコア = 3.3
設計の計画上特段に配慮した事項 開口部に複層ガラスを採用 ブラインド等の設置 // 燃焼系瞬間式給湯器を採用 // /	設計の計画上特段に配慮した事項 広島市緑化推進制度の定める緑化率を確保 / 適切な駐車場・駐輪スペースの確保	設計の計画上特段に配慮した事項 磁器質タイル張とすることでコンクリートの中性化を抑制している / サヤ管ヘッダー方式の採用

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される